

令和6年12月24日

報道機関各位

長岡市環境部環境政策課長

トキの死亡について

このたび、長岡市トキ分散飼育センターで飼育していたトキが死亡しました。
詳細は下記のとおりです。

記

1 死亡したトキ

個体番号 86 (愛称:しなの)

平成16年6月9日生まれ (オス 20歳)

※ トキと自然の学習館「トキみ〜て」が開館した平成30年8月から一般公開していましたが、令和5年12月から歩行に支障をきたすようになってきたため、非公開飼育に切り替えていました。

2 経緯

12月23日(月)午後0時30分頃、飼育員が水飲み場で動けなくなっているのを発見。その後、保温室での飼育に切り替える。

24日(火)午前8時30分に監視カメラの映像を確認、午前6時50分頃に死亡したと判断。

3 死亡の原因

解剖の結果、直接の死因は不明。

現在、中越家畜保健衛生所に病性鑑定を依頼中。

4 その他

- ・ 鳥インフルエンザの感染症を確認する簡易検査の結果は陰性でした。
- ・ 今回の死亡により、長岡市で飼育しているトキは10羽となります。

（ 問い合わせ：環境政策課 里村
TEL 0258-24-0528 ）